

市民参加に関する新しい事業や取組

(令和5年6月17日から令和6年1月19日までに広報発表されたもの)

資料5

広報発表日	概要	所属
6月29日	<p>文化芸術による社会連携・社会貢献の推進に向けて 「アート×SDGs共創」推進チームの発足 及び 第1回会議の開催について</p> <p>京都市では、京都市立芸術大学（今年10月移転・開校予定。以下「京都芸大」という。）の新キャンパス内に、大学や研究機関、事業者等との分野を超えた連携や創造的な交流を生み出す「学外連携・政策連携スペース」を設けることとしています。</p> <p>この度、当該スペースの整備に先立ち、本市、京都芸大、人権・環境・文化芸術の関係団体・機関等が分野横断的に連携し、同スペースの活用のほか、広く文化芸術の力を活かした社会連携・社会貢献の方策等について検討・実践する「アート×SDGs共創」推進チームを発足し、下記のとおり第1回会議を開催します。</p> <p>1 第1回会議日時・会場 令和5年7月4日（火）午前9時～午前10時 京都市役所 本庁舎第1会議室（〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488 番地）</p> <p>2 チームの構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市（文化市民局文化芸術都市推進室・共生社会推進室・美術館、環境政策局地球温暖化対策室、総合企画局プロジェクト推進室、産業観光局産業企画室） ・京都芸大 ・世界人権問題研究センター ・総合地球環境学研究所 ・京都市芸術文化協会 ・京都市音楽芸術文化振興財団 ・HAPS（東山アーティスト・プレイスメント・サービス） 	文化市民局 文化芸術企画課
広報発表日	概要	所属
6月30日	<p>「右京M-1（まちづくりワン）グランプリ」創設！参加者を受付開始します！ ～右京の住みやすさや魅力を高めるまちづくり活動を応援します～</p> <p>右京ファンクラブは、右京区を愛する人や団体が主体となり、右京の住みやすさや魅力を高めるまちづくり活動を応援している団体です。</p> <p>右京区の魅力を高めるための活動、若い活力による意欲的な活動、地域課題解決のための活動など、まちづくり活動の中から特に優れたものを選ぶコンテスト【右京M-1（まちづくりワン）グランプリ】を、右京ファンクラブが右京区役所と共に創設しました。この度、令和5年度のコンテストの参加者を7月10日から受付開始します。コンテスト終了後には懇親会も開催します。多くの皆様からの積極的な応募をお待ちしています。</p> <p>1 「右京 M 1（まちづくりワン）グランプリ」の開催について</p> <p>（1）開催概要 開催日時 令和5年11月10日（金）午後4時～ 開催場所 サンサ右京（右京区役所） 5 階 大会議室 開催方法 右京の住みやすさや魅力を高めるまちづくり活動を募り、活動発表会（コンテスト）を実施します。発表について審査し、上位のまちづくり活動に対し、活動資金(上限あり)を贈呈。</p>	右京区役所 地域力推進室 企画担当

広報発表日	概要	所属
7月21日	<p>京都市移住・定住応援団との公民連携事業 「社会課題解決をテーマとした学生向け起業体験プログラム」の参加者募集について</p> <p>京都市では、本市の移住・定住促進の取組に賛同いただける企業・団体等を「京都市移住・定住応援団」（以下「応援団」という。）として募集・登録し、応援団がお持ちのアイデアやノウハウをいかし、公民連携で移住・定住促進事業に取り組んでいます。</p> <p>この度、応援団である株式会社エージェント（東京都渋谷区）と連携し、学生向けの起業支援事業「社会課題解決をテーマとした学生向け起業体験プログラム」を9月2日から実施し、本日より参加者の募集を開始しますのでお知らせします。</p> <p>なお、本取組は行政と民間事業者が互いのリソースを持ち寄り、様々な課題の解決や新たなサービスを創出する「KYOTO CITY OPEN LABO」の制度を活用して実施します。</p> <p>(1) プログラム概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「アイデアを形にする」をゴールに、京都市の社会課題をテーマに課題解決型の事業構築の初歩的知識を実践的に体験学習していただきます。 ・ スタートアップの定義やスタートアップスキルの市場価値など、知識を身に付ける基礎講座や、アイデアを事業として立案するまでのプロセス講座も実施します。 ・ 学習した内容をアウトプットするためのチームワークショップも実施し、プログラム終盤には、自身で立案した事業案を発表する場を設けています。 <p>(2) 対象者 15～27歳の学生（高校生、専門学校生・高専生、大学生・短期大学生、大学院生が対象）</p> <p>(3) 参加費 無料</p> <p>(4) 定員 1回あたり50人（先着順／最低参加人数は5名から）</p>	<p>総合企画局 総合政策室 人口戦略担当 大学政策担当</p>
広報発表日	概要	所属
8月3日	<p>洛西“SAIKO”サポーターの募集について</p> <p>京都市では、洛西ニュータウンの再生をはじめ、洛西地域全体の活性化を全庁一丸となって推進するため、洛西“SAIKO”プロジェクト推進本部を設置し、「洛西“SAIKO”（さあ、いこう）プロジェクト～みんなで進める実行策中間とりまとめ～」を策定しました。</p> <p>この度、実行策をまちの担い手である住民や事業者の皆様と力を合わせて一緒に進めるために、「洛西“SAIKO”サポーター」（以下「サポーター」という。）を募集しますのでお知らせします。</p> <p>1 サポーターの条件 洛西地域全体の活性化を図る「洛西“SAIKO”プロジェクト」（以下「プロジェクト」という。）の趣旨に賛同いただける方</p> <p>2 サポーターの活動内容 洛西地域の活性化に向けて、可能な範囲で以下の活動を行っていただきます。</p> <p>(1) プロジェクトの応援及び情報発信 (2) 洛西地域の魅力の発掘及び発信 (3) 洛西地域を訪れる又は楽しむ (4) その他洛西地域の活性化に資する活動</p>	<p>西京区役所 洛西支所 地域力推進室 総務・防災担当</p>

広報発表日	概要	所属
8月10日	<p>「左京まち×biz」（まちづくり交流会）～今どうして、まちづくり？～の開催について</p> <p>左京区では、地域課題の解決等による左京区の持続可能なまちづくり及び左京区基本計画（第3期）の更なる推進を図ることを目的に、令和5年2月に（一社）京都中小企業家同友会左京支部と「地域連携に関する協定」を締結しています。</p> <p>この度、本協定に基づき、左京区内のまちづくりに関心のある事業者等や、事業者との交流を通じて活動の幅を広げたいまちづくり活動団体等の交流の場として、「左京まち×biz」を開催しますので、お知らせします。</p> <p>参加無料です。左京区でのまちづくりに興味のある方、ぜひ御参加ください！</p> <p>1 日時 令和5年8月26日（土）14：00～16：00（受付：13：30～）</p> <p>2 場所 左京区役所 1階大会議室A・B・C（〒606-8511 京都市左京区松ヶ崎堂ノ上町7番地の2）</p> <p>3 対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに興味のある事業者等 ・事業者等に活動を知ってもらい、交流したいまちづくり活動団体 ・事業者等によるまちづくり活動に興味のある区民 など <p>4 内容</p> <p>(1) 左京区内等でまちづくり活動に関わる4事業者の発表（14：05～14：45）</p> <p>まちづくり活動に関わったきっかけや、そのことが本業に与えた影響などについてお話しいただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東邦レオ株式会社 勝谷 拓朗氏（大阪府中央区） ・株式会社NINI 共同代表 西濱 萌根氏（左京区東丸太町） ・株式会社プランニングディーオーピー 代表 谷田晴也氏（左京区一乗寺） ・株式会社ノムラアートプラント 代表取締役 野村 雅彦氏（左京区一乗寺） <p>(2) ポスターセッション※（14：45～15：00）</p> <p>出展者：株式会社NINI、株式会社プランニングディーオーピー、株式会社ノムラ</p> <p>※ 発表者が活動成果や現在取り組んでいることなどを数枚のポスターにまとめて、見学者に對面でその内容を伝える発表形式</p> <p>(3) ワークショップによる意見交換（15：00～15：50）</p> <p>区内のまちづくり活動等について、参加者同士による意見交換を行います。</p> <p>(4) まちづくり活動団体の掲示板コーナー</p> <p>令和5年度左京区まちづくり活動支援交付金採択団体を紹介する掲示板コーナーを設置します。</p>	左京区役所 地域力推進室 企画担当

広報発表日	概要	所属
9月7日	<p>地域で活動したい学生と地域との交流について</p> <p>東山区では、中長期的なまちづくりの指針である「東山・まち・みらい計画2025」の下、区民や団体、事業者等と行政との協働による地域の課題解決、魅力向上、活性化を進めるとともに、東山区を対象に活動する団体が主体的に取り組む多様な活動について、様々な形で促進・支援を行っています。</p> <p>この度、東山区は、管理栄養士を目指す京都女子大学生と地域の民生児童委員等との協働で、地域の子どもに対して和菓子づくり体験を行いますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和5年9月16日（土）午後2時～午後4時頃 2 内容 手作りお月見団子を用いたお菓子づくり体験 3 場所 京都女子大学栄養クリニック（〒605-0932 東山区今熊野北日吉町35番地 TEL075-531-2136） 4 出席者 （1）健康に関する研究会 La Sante ラサンテ 京都女子大学 認定同好会） 7名 （2）貞教学区 民生児童委員・主任児童委員等 5 その他 和菓子づくり体験には、地域の小学生が6人参加する予定です。</p>	東山区役所 健康長寿推進課
広報発表日	概要	所属
9月8日	<p>学生と地域企業が交流します！開建高校「未来デザインプログラム」の開催について</p> <p>○ 開建高校は、令和5年4月に京都市立塔南高校を再編し、新しい普通科系高校として開校しました。魅力あふれる京都のまちを最大限に活かし、社会の多様な人々と対話・協働しながら、高校生が主体的に未来を協創する「協創者」の育成を目指しています。</p> <p>○ 開建高校の前身となる塔南高校は、平成29年度に地域企業、高等学校コンソーシアム京都と連携し、高校生が働くことについて考える「未来デザインプログラム」を開始しました。令和3年度からは京都市わかもの就職支援センターとも連携して実施しており、この度、開建高校として初めて、本プログラムを下記のとおり開催することとなりました。</p> <p>○ 本プログラムは、開建高校独自の学校設定科目である「ルミノベーションⅠ」という科目の中で実施され、地域社会と関わることで自らの興味関心を深めキャリア形成につなげる取組であり、開建高校の生徒が「働く」をテーマに地域企業についての理解を深め、協働・対話を通して将来の夢を描いていくプログラムとなります。</p> <p>1. 日時 令和5年9月14日（木）14:30～16:00 2. 場所 各企業や大学、行政機関・学校（幼・小・中） 3. 内容 開建高校ルミノベーション科1年生（240名）による企業訪問等</p> <p>【未来デザインプログラム概要】</p> <p>①プログラム全体の流れ （1）オリエンテーション（プログラムの概要を説明） （2）事前学習1（起業家による講演） （3）事前学習2（訪問先の調査を行い、質問を考える。） （4）企業訪問等（業務等についての見学や体験、従業員の方との対話） （5）事後学習（企業訪問の振り返り）</p>	教育委員会 学校指導課 産業観光局 産業企画室

広報発表日	概要	所属
11月2日	<p>～若いチカラで投票率アップを！～ 京都市長選挙における「啓発活動支援事業」の募集について 京都市で京都市選挙管理委員会では、京都の学校に通う学生や京都で暮らす若者達の視点から、同世代の有権者に向けて選挙の周知と投票参加を呼びかける啓発活動を実施する学生団体等を支援しております。 令和6年2月4日執行予定の京都市長選挙の啓発を自主的に実施する学生団体等を募集します。</p> <p>1 概要 京都市長選挙の啓発を自主的に実施する学生団体等の取組に対し、支援金を支給して応援します。 (1) 支援金額 1事業につき10万円まで (2) 支援総額 20万円(予算の範囲内で支援団体を決定。) (3) 応募資格 次のいずれにも該当する団体 ア 京都市内に所在する大学、短期大学、専門学校に在籍する学生が構成員の過半数を占めている イ 規約、定款等を整備し、団体の意思決定、金銭出納について定めている ウ 過去1年以上団体としての活動実績を有する (4) 支援対象 (1団体2事業まで応募可) 次のいずれにも該当する事業 ア 若年有権者が京都市長選挙へ関心を抱き、その投票参加を促す事業(例)街頭啓発、シンポジウム、学習会 等 イ 支援金の交付の決定を受けた日から京都市長選挙の執行日までの間に京都市内で実施される事業 ウ 学生団体が自ら企画、実施する事業</p> <p>2 募集について (1) 募集期間 令和5年11月6日(月)～11月27日(月)午後5時(厳守) (2) 応募要項・応募書類等 京都市選挙管理委員会事務局ホームページ又は京都市選挙管理委員会事務局でご確認ください。 (URL) https://www.city.kyoto.lg.jp/senkyo/page/0000319128.html</p>	選挙管理委員会事務局
広報発表日	概要	所属
11月9日	<p>未来の住むまち東山をつくる交流会 ～みらひがし～ 開催 東山区では、人口減少問題に立ち向かい、観光のまちだけではなく住むまちとしての魅力を伝えるため、区民、事業者と行政の協働で「住んでこそ！東山プロジェクト」に取り組んでいます。 東山区で新たな取組や事業にチャレンジする人たちがつながり、互いに応援し合えるコミュニティをつくるための「未来の住むまち東山をつくる交流会～みらひがし～」を開催します。</p> <p>1 日時 令和5年12月6日(水) 午後6時30分～午後8時30分 受付 午後6時～ 2 場所 清水寺 円通殿 〒605-0862 京都市東山区清水一丁目 294 3 内容 ・東山くらしよし代表 小原 亜紗子 氏 によるオープニングトーク ・東山区で居住促進に関する活動などをされている団体のプレゼンテーション ・参加者の交流 4 対象 東山区で広く移住・定住に関わることについて活動している人や東山区でこれから活動したい人、区への移住者で東山区の活動を知りたい 人 5 定員 40名程度 6 費用 無料</p>	東山区役所 地域力推進室

広報発表日	概要	所属
12月15日	<p>市民ワークショップ「コーヒーと気候変動」の開催</p> <p>京都市では、「京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム～2050 京創ミーティング～」を通じて、二酸化炭素（CO₂）を排出しない社会・経済活動への転換と脱炭素が生活の質の向上や豊かさにつながる、持続可能なライフスタイルへの転換を目指して、取組を進めています。</p> <p>この度、京創ミーティングで構築した脱炭素ライフスタイルのビジョン等を学び、自分ごととして捉えるための市民ワークショップを開催します。今回は、脱炭素先行地域の取組の中心となっている伏見エリアにおいて、コーヒーの残渣を利用しヒラタケを栽培する「RE:ARTH」の倉橋氏を講師に、気候変動問題と私たちの暮らしに身近なコーヒーへの影響を学びます。コーヒーと、動物由来の食材を使用しない環境にやさしいドーナツを味わいながら、食を通じて脱炭素型のライフスタイルを考えてみませんか？</p> <p>1 日時 令和6年2月12日（月・祝）午後6時～午後8時 2 会場 NAYAMACHI DONUTS 君に、あげる（〒612-8056 京都市伏見区中油掛町106-7） 3 参加費 無料 4 定員 20名（応募多数の場合、抽選により参加者を決定します。） 5 講師 RE:ARTH 代表 倉橋 大希 氏 6 申込方法 (1) 申込期限 令和6年1月29日（月）まで (2) 申込方法 ア 申込フォームからの申込み URL: https://forms.gle/7S46i5gS1oXZidG59 イ メールによる申込み</p> <p>氏名、メールアドレス、職業、住所、応募動機を下記メールアドレス宛にお送りください。 【申込先】公益財団法人京都市環境保全活動推進協会 企画広報室 メール: agenda@ma21f.jp ※ 応募結果は1月31日（水）にメールで通知します。</p>	<p>環境政策局 地球温暖化対策室</p> <p>伏見区役所 地域力推進室 企画担当</p>
広報発表日	概要	所属
12月21日	<p>「SOCIAL INNOVATION Meets up KYOTO」の開催</p> <p>京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、ビジネスを通じて社会的課題の解決に取り組む企業等の成長支援等に取り組んでいます。</p> <p>この度、京都をはじめ全国でソーシャル・イノベーションに取り組む方々が、社会的課題を解決する取組等を発表し、その発表を基に参加者と意見交換することにより、事業のブラッシュアップや事業連携につなげていく「SOCIAL INNOVATION meets up KYOTO」を開催します。</p> <p>中高生の探求学習支援、魚や動物性食品に関連する課題、犯罪の起きない社会の構築、ユニバーサルツーリズム、廃棄素材の新たな用途の創出など、多様な社会課題の解決について、発表者とともに考えていただける方を募集しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和6年2月9日（金）午後3時～7時 2 場所 ヒューリックホール京都 3 主な内容 (1) 第1部 ソーシャル・イノベーションの取組発表（午後3時～4時） 発表者と参加者による意見交換（午後4時～6時） (2) 第2部 交流会（午後6時～7時） 4 募集人数 50名</p>	<p>産業観光局 地域企業 イノベーション 推進室</p> <p>（公財）京都高度技術研究所 京都市ソーシャルイノベーション研究所SILK</p>

広報発表日	概要	所属
1月11日	<p>「ユースシンポジウム2024～声を、つむぐ。～」の開催</p> <p>京都市では、青少年に関する問題を幅広く議論し、青少年への支援活動を促進するため、毎年度「ユースシンポジウム」を開催しています。</p> <p>令和5年4月のこども基本法施行やこども家庭庁創設など、「こどもまんなか社会」実現に向けた動きが加速する中、子ども・若者の声を聴くことが重視されています。</p> <p>この度、「声を、つむぐ。」をテーマに、若者のリアルな声の発信をもとに、参加者の対話や交流を通じて、若者や若者を支援・応援する団体等への理解を深める場として、「ユースシンポジウム2024」を開催します。</p> <p>1 日時 令和6年2月3日（土） 【全体会】 午後1時～2時 【分科会】 午後2時15分～3時45分 【クロージング】 午後4時～5時</p> <p>2 会場 【全体会】 ウィングス京都 イベントホール 【分科会】 京都市中央青少年活動センター（各会議） 【クロージング】 ウィングス京都 イベントホール （中京区東洞院通六角下る御射山町262 ウィングス京都2階・京都市中央青少年活動センター3階）</p> <p>3 内容 （1）全体会（オープニング） ・ 挨拶・導入 ・ 若者の声の発信 ・ ゲスト（こども家庭庁）による講演 ・ トークセッション （2）分科会 テーマ①「若者が声を紡いでいける場・機会・関係性」 テーマ②「ユースセンターが当たり前の京都を目指して」 テーマ③「親を頼りにくい若者たちの『声』に出逢って」 （3）クロージング 全体会や分科会を経て見えてきた課題や必要な取組について、今後のアクションに向けた対話を行う</p> <p>4 定員 150名（先着順） 5 対象 市内に在住又は通勤、通学されている方（中学生以上） 6 参加費 無料 7 申込方法 電話・FAX・Eメール・二次元コードのいずれかの方法で、【氏名・電話番号・住所・年齢・所属（通学先、勤務先等）・ご希望の分科会】を記入のうえ、以下の問合せ先にお申し込みください。 なお、定員に満たなかった場合は、当日の申込み（※電話のみ）も受け付けます。</p> <p>8 申込期間 令和6年1月11日（木）～2月2日（金）</p>	<p>子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課</p> <p>公益財団法人 京都市ユースサービス協会</p>